

建築基準法第86条の7による既存不適格建築物調書

建築物新設年月日		年 月 日		適合しない条項			
基準時年月日		年 月 日					
		(A) 基準時の 数値	(B) 本申請まで の増減	(C) 本申請によ る増減	(D) (B) + (C)	(E) (A) + (B) + (C)	(F) $\frac{(E)}{(A)}$
1 敷地面積		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
2 建築面積		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
3 延べ面積		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
4 床面積・原動機の出力・機械の台数・容器等の容量・高さ	A 工 場	作 業 場	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		非 作 業 場	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		合 計	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		不適格原動機の出力	kw	kw	kw	kw	kw
		不適格機械の台数	台	台	台	台	台
		不適格容器等の容量	リットル	リットル	リットル	リットル	リットル
		B 危険物の貯蔵又は処理の用途に供する建築物	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		C その他の用途（ ）に供するもの	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		法第 条不適格建築物	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		法第 条不適格建築物	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		法第 条不適格建築物	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		法第 条不適格建築物	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
5 工 事 種 別		増築、改築、大規模の修繕、大規模の模様替					
6 本申請に係る部分の用途							
7 参 考 事 項							

【注意】（B）（C）欄に減少部分（除却）があるときは、その数字を朱書してください。